

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 はるす	代表者	安松伸比古	法人・事業所の特徴					
事業所名	小規模多機能ホーム はるすの湯	管理者	錦織恵美子		事業所の理念である、「一人一人が自分らしく心地よく思いのままに」を常に考え、利用者様の思いに寄り添い、理解し、住み慣れた場所で心地よく暮らして頂ける様に、チームで考え、心地よい場所と色々な人との出会いやふれあいを大切にしています。				

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	4人	0人	3人	2人	0人	0人	0人	4人	0人	13人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認			<ul style="list-style-type: none"> 今回初めての取り組みであった為、難しく感じたが、職員一人一人の意見の確認が出来てよかったです。 山間部での独居の方が多く、又、地域資源が少ない中で、小規模多機能が担っていく部分が大きい。 ご利用者様の暮らしについて、より一歩踏み込んで関わる必要があると感じた。 	<ul style="list-style-type: none"> 次回は、早めに取り組むべきだと思った。 初回時、早期に利用を希望されることが多く、段階を踏んで書類を準備することが出来ていない。出来るだけ余裕を持ち、他職員に詳細が伝わるようになる。
B. 事業所のしつらえ・環境			<ul style="list-style-type: none"> 複合施設の為、初めての方は、小規模多機能の玄関より事務所玄関に行かれる方が多いが、すぐ事業所へ連絡が入り対応出来ている。 玄関は、インターホンもあり鍵がかかっていないので、声を掛けて入りやすい 	<ul style="list-style-type: none"> 玄関付近に花や野菜を植え、施設になじみやすく、入りやすい雰囲気を継続する。
C. 事業所と地域のかかわり			<ul style="list-style-type: none"> 住み慣れた地域で利用が出来、安堵感があって、又、はるすの職員が色々なことに対し快く対応してくれる。 介護保険以外の事業委託も可能であればお願いしたい。 地域の行事やイベントにも参加してくれている。 	<ul style="list-style-type: none"> 日頃の環境から見えてくる内容を把握し、支援マップを作成する。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み			<ul style="list-style-type: none"> 登録利用者以外の心配な方にも、関わってもらったり、支援が難しい時には会議で検討してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 受診送迎や買い物、地域行事等への参加にて、外に出る機会を作っていく。
E. 運営推進会議を活かした取組み			<ul style="list-style-type: none"> 地域の方や施設職員、皆で顔を合わせ、話すことに意義があると思います。 以前、事業所や地域の方からも、事例を出して頂いたことがあります。 	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議に、家族様にも参加頂ける様に声かけを継続する。

立候補
28.5.24
付第

F. 事業所の 防災・災害対策			<ul style="list-style-type: none">定期的に救命講習の実施、消防署や地域の方と共に、総合消防訓練を実施出来ている。	<ul style="list-style-type: none">今後も、総合消防訓練を継続していく。
--------------------	--	--	---	--

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 平成28年1月30日 (17:30~19:00)
1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー 9名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3	6	3	1	13
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	4	6	2	1	13
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	5	6	0	2	13
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	0	6	5	2	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ケアプラン内容の確認やスタッフ会議等で、新規利用者様の情報共有が出来ている。 介護サービスの利用に対し、好意に考えられていないご利用者様の場合については、管理者や看護師等、特定の少人数スタッフでの支援を暫く行い、まず顔なじみとなる様な支援方法を行っている。 連絡帳の使用、座席の配慮、声かけの回数を多く行うなどの配慮を心がけている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
① 緊急利用の場合、スタート迄に短期間しかなく、書面での申し送りとなってしまう事が有る。 ② 山間部での一人暮らしが多く、家族様との会える機会が少ない	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
① 初回アセスメントや利用中の様子について、朝夕のミーティングにて情報共有を図っていく。日々のサービス内容については、次の支援につなげれるよう記録に詳細を記入していく。 ② 管理者やケアマネにて把握している内容については、家族様のご意見を確認し申し送る。又、ヘルパー訪問時にご家族様が在宅されていれば、コミュニケーションを取り情報を得るようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 1 月 30 日 (17:30~19:00)
2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）	メンバー	9 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人數）
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人數）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかつていますか？	1	4	6	2	13
②	本人の当面の目標「～したい」がわかつていますか？	1	6	5	1	13
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	2	2	8	1	13
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか？	1	3	7	2	13

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ケアプランに目を通し、スタッフ間で統一した支援を行っている。
- ・本人のやりたいことやどうしたいのかを尋ね支援している。
- ・変化等が合った場合は、スタッフ会議にて検討している。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ① 当初は把握しているが、時間がたつと意識せずに支援してしまっている。又、ご本人の意見に日差あり満足感や達成感が把握しにくい。
- ② 個別支援を行いたいと思っているが、時間にゆとりなく行えていない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・個々の主要なプラン内容については、提供記録に予め印字し、確認出来る様にする。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 1 月 30 日 (17:30~19:00)
3. 日常生活の支援	メンバー	9 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?	0	1	6	6	13
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	10	1	0	13
③	ミーティングにおいて、本人の声にならないう音をチームで言語化できていますか?	0	6	5	2	13
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	9	1	0	13
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時に支援できていますか?	2	8	3	0	13

できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 日々の体調変化については、職員間で共有出来ている。
- ケアプラン内容に沿い、家事援助や排泄面等の支援が行えている。

できていない点

200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ご本人と家族様の考えに違いがあり、家族様の希望が優先されてしまう事がある。
- ご本人とは、世間話しされていますが、一歩踏み込んでの話がしにくい。

次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

- ご本人と家族様が一緒におられる機会を把握し、お互いの意見が少しでも沿える様に考えていく。
- 訪問、入浴、送迎等の 1 対 1 で話せる機会に、以前の暮らしぶりやご本人の希望の確認を行い、職員間で情報共有する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日	平成 28 年 1 月 30 日 (17:30~19:00)
-----	--------------------------------

4. 地域での暮らしの支援

メンバー	9 名
------	-----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	5	6	2	13
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	6	4	2	13
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	5	4	4	13
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1	2	5	5	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・2ヶ月に1回、運営推進会議を開催し、意見交換等を行っている。 ・支援時に、会話の中で昨日の昼夜の様子を確認している。 ・通いや宿泊時に、面会があれば都度対応している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・山間部で地域資源が少なく、通いや宿泊利用が多くなり、ご近所の方との関わりが薄くなってしまう。 ・管理者やケアマネに関しては、ご家族様との関わりは多いが、多くの家族様は仕事をされており、介護職については、直接的な関わりは少ない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・関わりの無い日の暮らしづくりを把握するようにする ・支援マップシートを作成し、職員間で共有する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 1 月 30 日 (17:30~19:00)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	9 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人
前回の改善計画						
前回の改善計画に対する取組み結果						

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	3	6	2	2	13
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	8	4	0	1	13
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	5	6	1	1	13
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができますか?	4	8	1	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ会議や毎日（朝夕）の申し送りで、必要な支援を行い、支援方法の統一を図っている。 ・ご本人やご家族様の希望に合わせ、その都度、通い、訪問、宿泊サービスを柔軟に提供している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・山間部で一人暮らしのご利用者様が多く、ご家族も仕事をしておられることもあり、又、地域資源が少ないため、事業所のサービスでは賄いにくいくらいがある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・ご本人との会話の中で、希望される思いを把握し、モニタリングしスタッフ会議等で共有し、必要であれば見直す。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 1 月 30 日 (17:30~19:00)
6. 連携・協働	メンバー	9 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	3	2	2	6	13
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	4	2	1	6	13
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	3	5	0	5	13
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	4	6	1	2	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 必要時には、受診時の付添いや電話での確認、担当者会議を行っている。 地域での運動会や文化祭等の行事を見学、又、参加している。 事業所に面会に来られたり、防災訓練、定期的にボランティアの訪問、中学生や幼稚園児の訪問がある。 2ヶ月に1回、事業所にて運営推進会議を行っている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 人員不足の加減により、全ての関係者が集まる機会が取りにくく、各担当者から個々の意見や文面での確認を行う事が多い。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 時間の余裕がある限り、会議開催時には介護士も参加できる様調整を行う。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 1 月 30 日 (17:30~19:00)
7. 運営	メンバー	9 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人數)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	1	5	3	3	13
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	9	0	2	13
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	8	1	2	13
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	5	4	2	2	13

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・スタッフ会議や申し送り（朝夕）にて、意見を出し合っている。
- ・ご利用者様・ご家族様にアンケート調査を実施し、スタッフ会議にて内容を確認後、各々の集計、改善点や質問事項に返答し、郵送している。又、苦情対応記録を作成し、共有し改善に努めている。
- ・地域行事への参加、避難訓練、夏祭りを行っている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・日々の業務を遂行する事に追われ、じっくりと事業所のあり方を振り返る機会がもてていない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・スタッフ会議の開催日までに、予め個々の議題を集める様にする。
- ・定期的に個人面談を行い、個人の意見が話しやすく出来る様にする。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 1 月 30 日 (17:30~19:00)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	9 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	7	5	0	1	13
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	6	5	1	13
③	地域連絡会に参加していますか	0	1	2	10	13
④	リスクマネジメントに取組んでいますか	2	7	4	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 施設内での毎月の研修に参加したり、外部研修への参加機会も設けている。 リスクマネジメントについては、事故防止委員会があり、委員が積極的に報告を上げ事業所全員で考え方対策を立てている。 運営推進会議の開催や、市内の介護保険事業所協議会への参加、又、小規模多機能型居宅介護ネットワークの会に参加している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 市内に他の小規模多機能型居宅介護事業所がなく、交流出来ない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度、同市で小規模多機能型居宅介護の公募があった。他事業所の開設があれば、積極的に意見交換の場を持ちたいと考えている。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 1 月 30 日 (17:30~19:00)
9. 人権・プライバシー	メンバー	

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	8	5	0	0	13
②	虐待は行われていない	9	4	0	0	13
③	プライバシーが守られている	3	10	0	0	13
④	必要な方に成年後見制度を活用している	5	3	2	3	13
⑤	適正な個人情報の管理ができている	7	4	1	1	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 虐待防止・身体拘束廃止委員会を設け、積極的に客体や身体拘束防止に努めている。 日々の支援の中でも、不適切な声掛けがあった場合でも、職員間で確認しあえる環境となっている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 成年後見制度についての把握が出来ていない職員が多い。 人員に限りがあり、同性介助が出来ない場合がある。 職員間の会話が知らず知らずに大きくなってしまい、ご利用者様の耳に入ってしまうことがある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 私語は慎み、場所を考え話をする様に心がける。 成年後見制度についての理解を深める。 	